

2024年3月期 第3四半期 決算補足資料

株式会社 京写

証券コード：6837

2024年 1月31日

■ 決算総括 → 連結増収・大幅増益

- ・売上:自動車向け基板の回復、実装関連の好調、円安の為替による増収
- ・営業利益:ベトナム、実装関連の大幅増収で増益
中国のコスト改善と高付加価値基板の増加により増益

■ 国内の状況

- ・基板は自動車向け受注回復
- ・実装関連は航空機、産業機器向けや新市場開拓の通信機器向けの受注増により大幅増収増益

■ 海外の状況

- ・ベトナムは北米向けの自動車分野の受注好調で大幅増収、増益
- ・中国は事務機、電子部品分野を中心に受注減、受注減に合わせたコスト改善、高付加価値の金属基板増加で増益

2024年3月期第3四半期 連結決算業績



(単位：百万円)

連結	前期実績 (2023年3月期3Q)	当期実績 (2024年3月期3Q)	増減額	前期比
売上高	18,110	18,682	+572	103.2%
営業利益	447	921	+474	205.9%
経常利益	417	602	+184	144.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	184	380	+196	206.3%
営業利益率	2.5%	4.9%		
為替レート KIC	(US\$) 136.51	(US\$) 143.29	6.78	105.0%
KVC	(US\$) 128.05	(US\$) 138.11	10.06	107.9%
KHC	(HK\$) 16.34	(HK\$) 17.63	1.29	107.9%

地域別セグメント業績



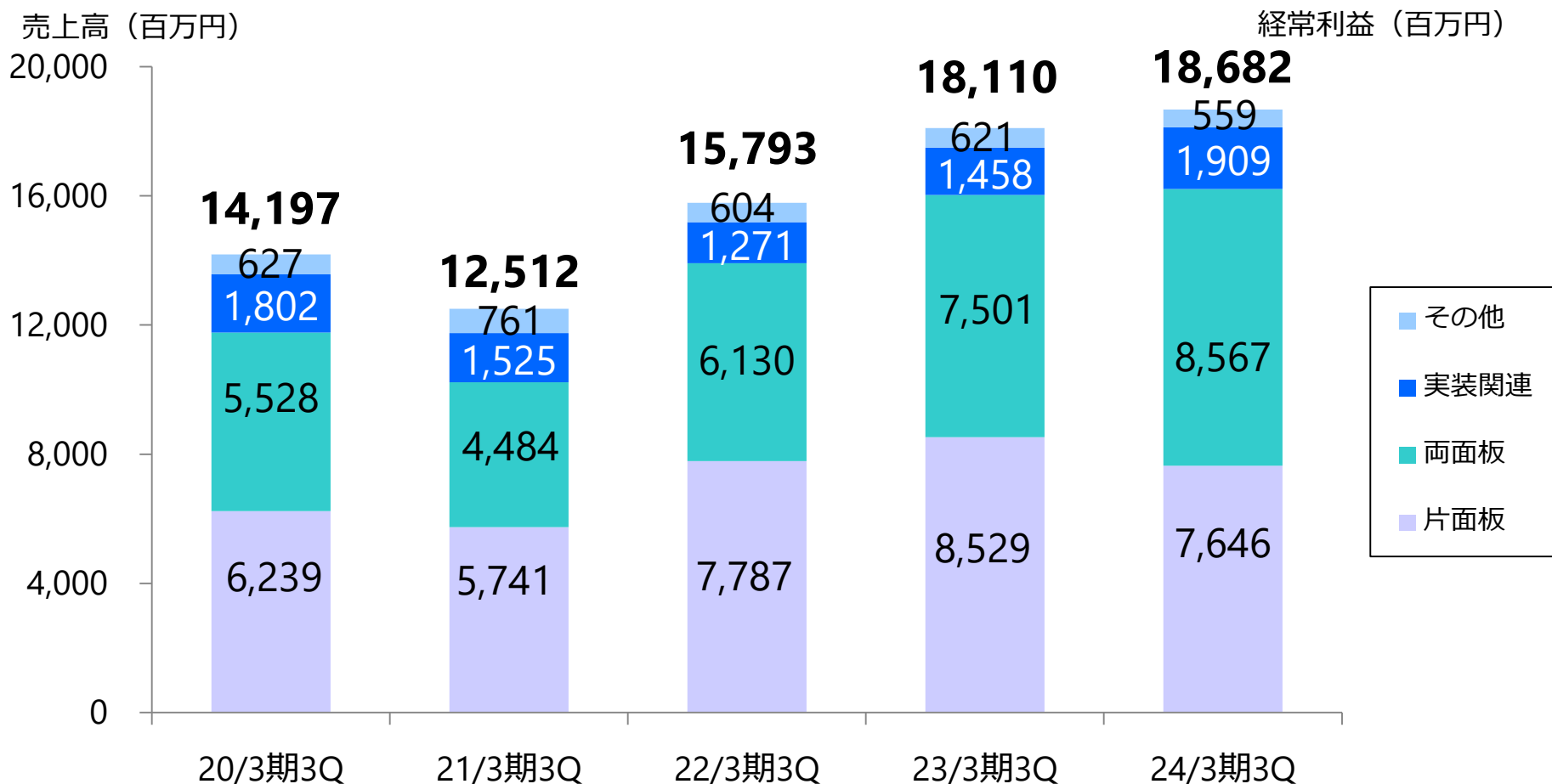
拠点		前期実績 (2023年3月期3Q)		当期実績 (2024年3月期3Q)		増減	
		百万円	利益率	百万円	利益率	百万円	率
日本	売上高	7,179		8,064		+885	12.3%
	営業利益	81	1.1%	196	2.4%	+114	141.3%
中国	売上高	10,092		9,913		△178	△1.8%
	営業利益	579	5.7%	617	6.2%	+38	6.6%
インドネシア	売上高	2,064		1,576		△487	△23.6%
	営業利益	△26	-	△66	-	△39	-
メキシコ	売上高	73		95		+21	29.5%
	営業利益	0	0.6%	3	4.0%	+3	752.1%
ベトナム	売上高	1,420		2,775		+1,354	95.3%
	営業利益	△167	-	178	6.4%	+346	-

※売上高にセグメント間の内部取引高を含む

製品別売上高推移



■ 両面板は自動車向けの増加、実装関連は受注好調でともに過去最高売上



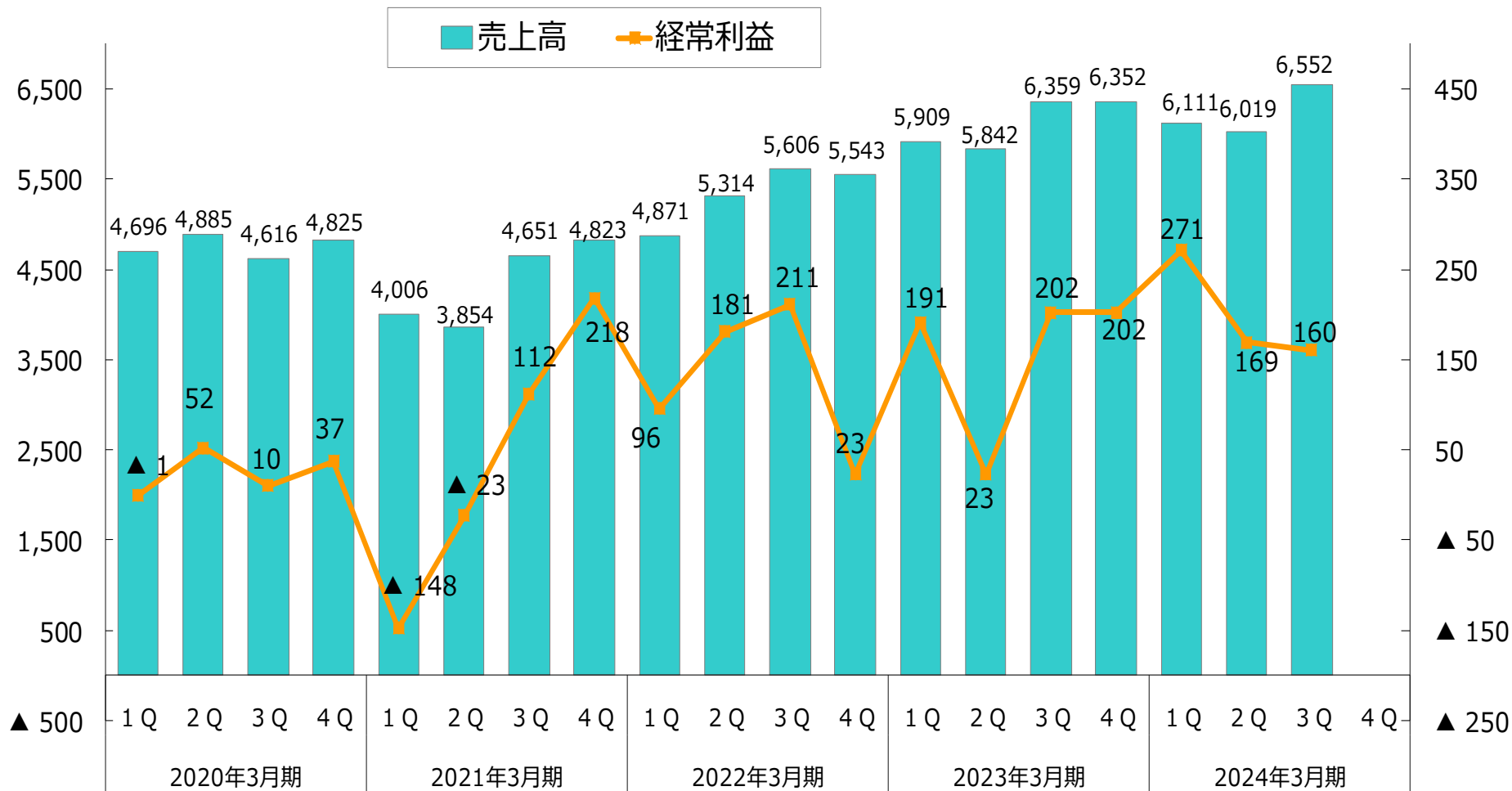
※両面板に多層板と銀ル-ホール基板を含む

四半期毎の業績推移

■ 3Q 中国で在庫調整による生産量減

売上高 (百万円)

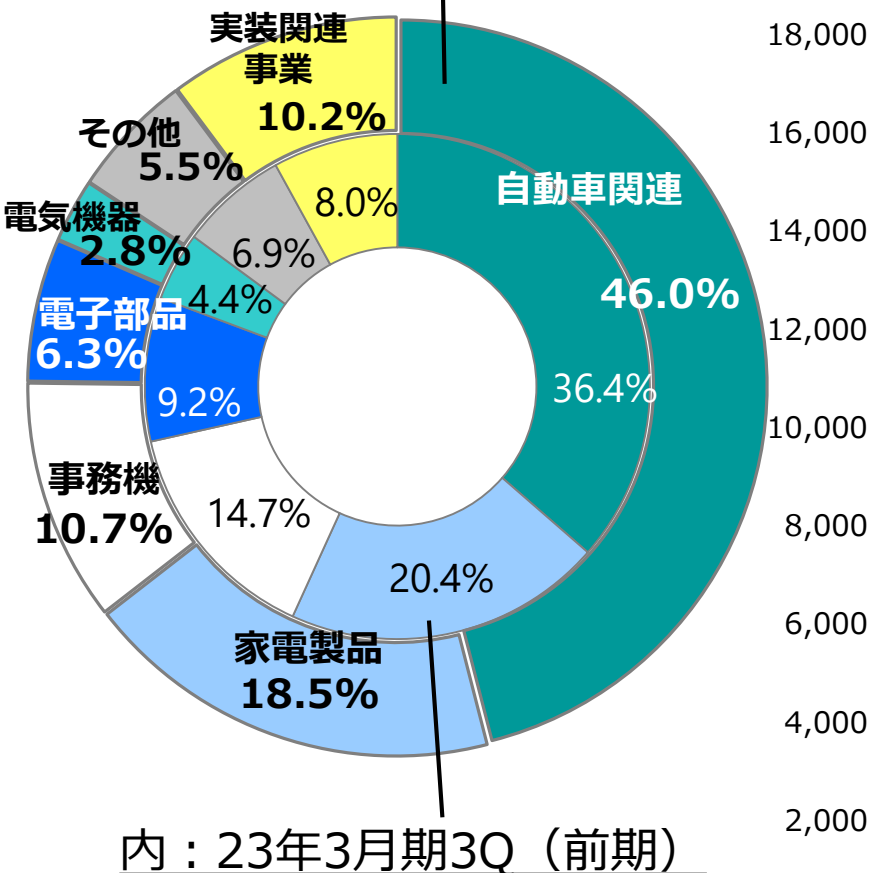
経常利益 (百万円)



用途別売上高

自動車関連の国内外売上増加

外：24年3月期3Q（当期）



内：23年3月期3Q（前期）

百万円

20,000

18,000

16,000

14,000

12,000

10,000

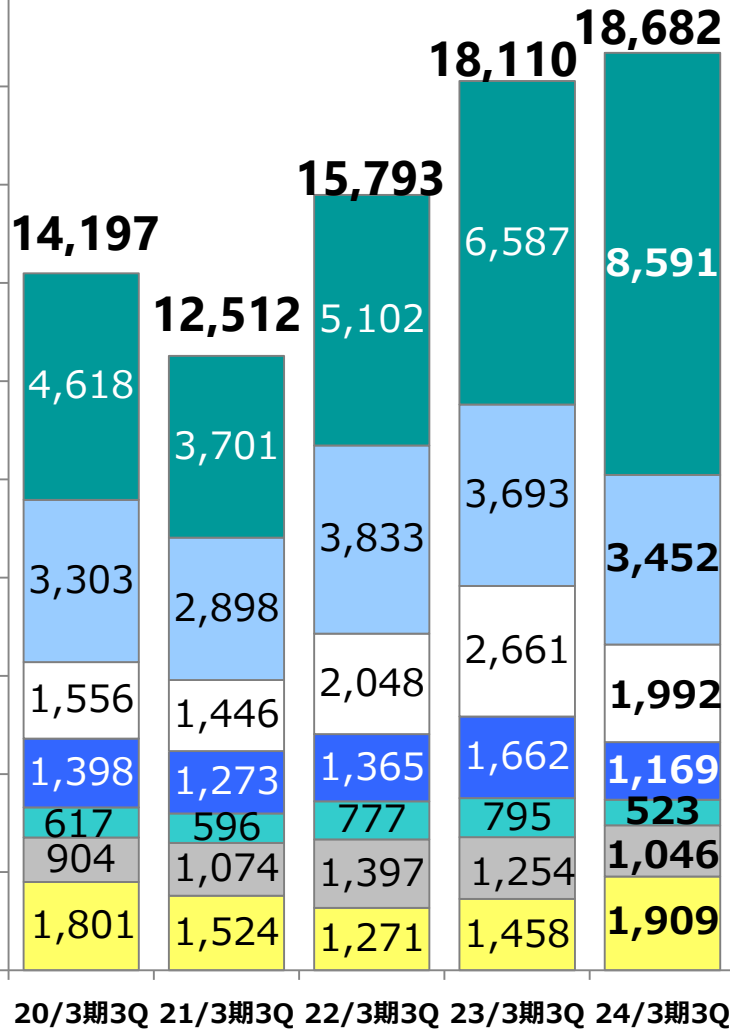
8,000

6,000

4,000

2,000

0

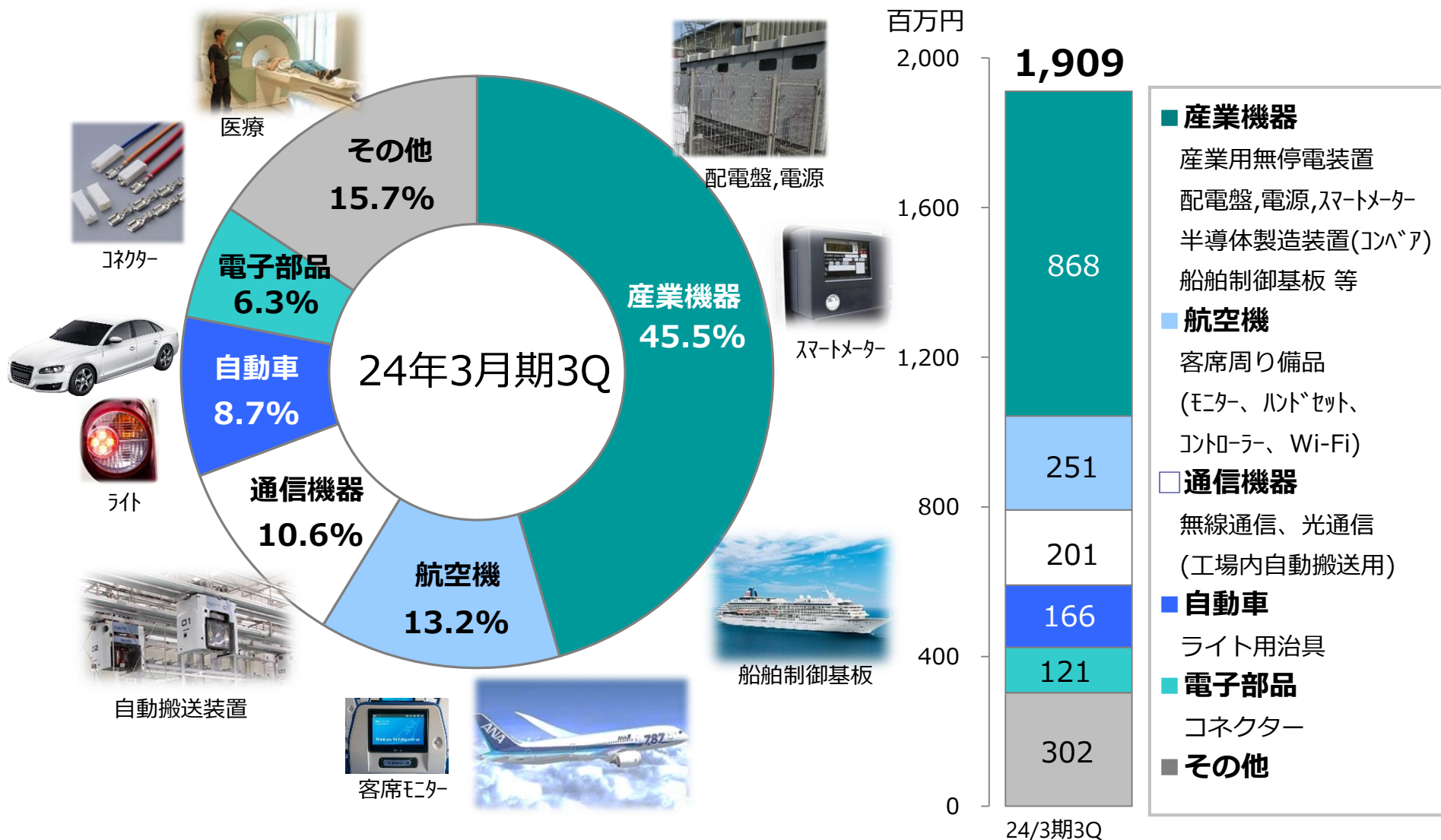


- 自動車関連
ライト、電装品
カーオーディオ
- 家電製品
LED照明、IHコン
炊飯器、冷蔵庫
- 事務機
複写機、プリンター
- 電子部品
電源、モーター
センサー
- 電気機器
スマートメーター
計測機器
電動工具
- その他
映像機器
音響機器
アミューズメント等
- 実装関連事業
実装、治具

※当期2Qより「その他」に含んでいた「実装関連事業」を区分しました

実装関連事業の用途別売上高

■ 主力の産業機器、航空機向け受注好調、新市場開拓により通信機器向け増加



2024年3月期 連結業績予想



単位:百万円

連結	業績予想 (2024年3月期)			
	通期	前期比	第3四半期	進捗率
売上高	25,000	102.2%	18,682	75%
営業利益	1,000	148.8%	921	92%
経常利益	830	134.0%	602	73%
親会社株主に帰属する 当期純利益	560	-	380	68%
配当予想(円)	9.00	6.00	9.00	-
US\$為替レート	130.00	-	143.29	インドネシア
			138.11	ベトナム
HK\$為替レート	16.58	-	17.63	中国・香港

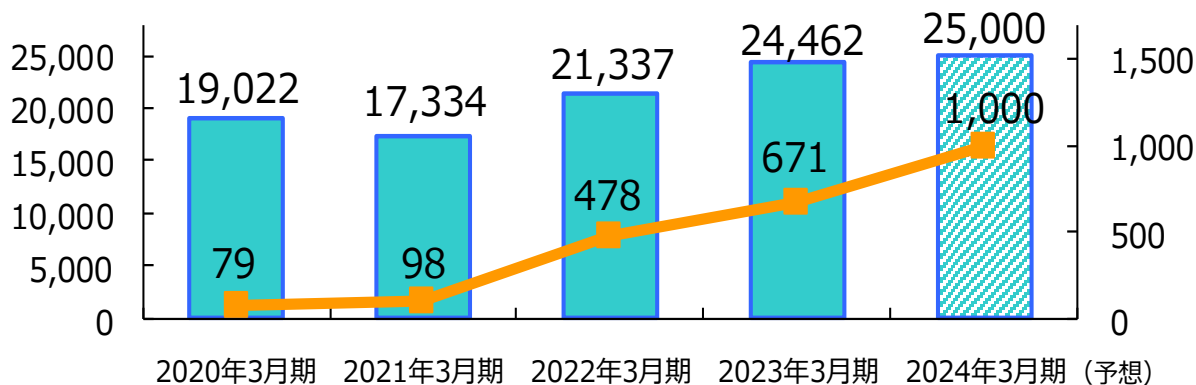
■ 今後の見通し

第4四半期の業績予想は、主に中国経済の減速に加え、国内外ともに在庫調整の影響が続くなど、先行きが不透明であることを総合的に勘案し、通期業績予想は変更なし

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も十分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。